

地域おこし協力隊活動報告

森町の魅力を木とコーヒーで届ける

松浦侑生 Yuki Matsuura

埼玉県所沢市出身、ニックネームは「まつまつ」。武蔵野美術大学クリエイティブイノベーション学科卒。木育活動や Matsu Cafe での交流を通じ、森町の魅力発信に取り組む地域おこし協力隊。



地域おこし協力隊
Instagram



Matsu Cafe
Instagram



昨年度は、森町の地域資源である道南スギや木育を軸に、町内外でのイベント参加や研修、視察などを通して、多くの学びとつながりを得る一年となりました。木育マイスター研修への参加や各地の木育施設・地域コミュニティの視察を通して、「木を活用した活動を森町でどのように展開できるか」を考えながら活動を進めてきました。

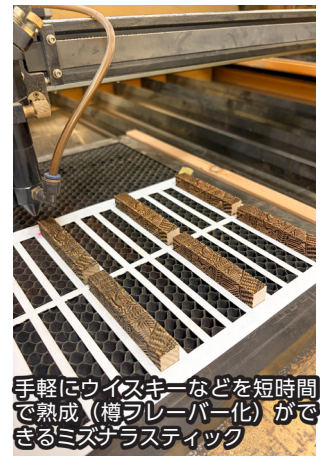
森町若年層担い手育成施設「iroMori」を拠点に、木製野菜箱づくりや木育ワークショップ、地域材を活用した商品の制作などを実施したほか、Matsu Cafe として軽トラ屋台を活用した移動販売やイベント出店を行い、コーヒーを通じた地域交流やコミュニティづくりにも取り組みました。活動を重ねる中で、町内事業者の方々や地域住民の皆さんとのつながりが少しずつ増え、地域の課題や魅力をより深く知ることができた一年だったと感じています。

今年度は、昨年度の学びやつながりを活かし、木育に関する商品開発やイベント企画をさらに進めていきます。道南スギやミズナラなどの地域材を活用した商品づくりに加え、地域資源や端材を活かした新たなプロダクト開発にも挑戦したいと考えています。また、イベント出店だけではなく、自身の Web サイトを活用したオンライン販売にも取り組み、町外の方々にも森町の魅力を届けていきたいです。

さらに、Matsu Cafe と木育を掛け合わせたイベントや商品づくりにも力を入れ、「コーヒーを飲みながら木に触れる」「ものづくりを通して地域を知る」といった、森町ならではの体験づくりを進めていきます。今年度は、地域資源の魅力をより多くの方へ伝えながら、町内外をつなぐ活動へ発展させていきたいと思っています。



依頼があり作成した片側ナイフ、反対がスプーンのバターナイフ



手軽にウイスキーなどを短時間で熟成（樽フレーバー化）ができるミズナラスティック



ワンドリップコーヒーも作成しております。木のプレートにメッセージを添えてギフトにどうぞ



北海道最大のハンドメイドフェスティバル「サッポロモノウィレッジ」に出店した時の様子